

目 次

- 1 ページ・・・令和6年10月 1日 (火)
本宮市立和田小学校 5・6年生 27名
- 2 ページ・・・令和6年10月 3日 (木)
伊達市立栗野小学校 4年生 10名
- 3 ページ・・・令和6年10月18日 (金)
下郷町立檜原小学校 5・6年生 21名
- 4 ページ・・・令和6年10月28日 (月)
会津若松市立河東学園 5年生 62名

福島県砂防ボランティア協会活動報告

～ふるさと安全探検スクール～

令和6年10月1日（火）	本宮市立和田小学校（5・6年生）27人	福島県砂防ボランティア協会 福島県二本松土木事務所	4人 1人
--------------	---------------------	------------------------------	----------



土砂災害による被害や避難について詳しく説明し、児童の皆さんは理解を深めたように見られた。

模型実験では、ボランティアの説明を真剣に聞き土石流やがけ崩れの再現では驚きの表情を見せていました。

福島県砂防ボランティア協会活動報告書

～ふるさと安全探検スクール～

令和6年10月3日（木）

伊達市立粟野小学校（4年生10人）

福島県砂防ボランティア協会 県北班4人
福島県保原土木事務所 1人



児童たちは模型を用いた説明を間近で食い入るように見つめ、熱心に説明を聞いていました。また、説明において、土石流は時速40km/h以上で流れるため、100m走のオリンピック選手より速いとの説明に驚いていました。

福島県砂防ボランティア協会活動報告書

～ふるさと安全探検スクール～

令和6年10月18日（金）

下郷町立櫛原小学校（5・6年生21人）

福島県砂防ボランティア協会 会津班4人
福島県南会津建設事務所 2人



●土砂災害の現象や特徴、施設整備の効果、避難の重要性などについて、砂防ボランティア協会員の話を聞き、理解しようとする姿勢が見られた。

●生徒が積極的に模型操作を行い、楽しみながら理解を深める様子が確認できた。

福島県砂防ボランティア協会活動報告書

～ふるさと安全探検スクール～

令和6年10月28日（月）

会津若松市立河東学園（5年生62人）

福島県砂防ボランティア協会 会津班4人
福島県会津若松建設事務所 2人



- 土砂災害の現象や特徴、施設整備の効果、避難の重要性などについて、砂防ボランティア協会員の話を聞き、理解しようとする姿勢が見られた。
- 生徒が積極的に模型操作を行い、楽しみながら理解を深める様子が確認できた。